



平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クリエイイトSDホールディングス
コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾鐵志郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山崎哲也

TEL 045-914-8241

四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	125,599	10.6	7,064	19.0	7,290	18.7	3,920	15.7
23年5月期第3四半期	113,612	2.4	5,938	2.8	6,143	1.8	3,390	19.4

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 3,922百万円 (15.7%) 23年5月期第3四半期 3,390百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	176.04	—
23年5月期第3四半期	152.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第3四半期	60,850	34,996	57.5
23年5月期	62,626	32,521	51.9

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 34,996百万円 23年5月期 32,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	—	—	45.00	45.00
24年5月期	—	20.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,945	9.1	8,693	3.0	9,000	2.9	4,831	6.4	216.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期3Q	22,273,114 株	23年5月期	22,273,114 株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	— 株	23年5月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期3Q	22,273,114 株	23年5月期3Q	22,273,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所事故による影響から徐々に復旧が進み、回復基調に転じてきております。一方、欧州の金融不安など海外景気に対する不安感による円高の進行、国内の厳しい雇用情勢等から、景気の先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、大震災直後の自粛ムードが徐々に沈静化し、持ち直しの兆しが出てまいりましたが、上記のような環境や低所得などによる不安から消費マインドの低下が継続しております。また、他業種からの大衆薬販売への参入、競合他社の出店や価格競争の激化などにより、依然厳しい環境がつづいております。

このような状況の中で、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、有料老人ホーム事業及びデイサービス事業を展開しております。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、接客サービスの更なる充実と薬剤師及び登録販売者によるカウンセリング販売の強化により、顧客満足度の向上に取り組む一方、商品面では、「品質と価値をご提供」するためにプライベートブランド商品の開発、販売に継続して取り組んでおります。

新規出店につきましては、15店舗の出店を行いました。また、スクラップアンドビルド及び経営効率化の観点から2店舗の閉鎖を行いました。

<調剤薬局事業>

調剤薬局事業につきましては、地域医療機関との密接な関係を築くことにより処方箋応需枚数の増加を図るとともに、「調剤事故防止マニュアル」に基づき、正確な調剤業務の実施に努めてまいりました。また、老人ホーム等の介護施設に処方箋に基づいたお薬をお届けする「訪問服薬事業」を25ヶ所（前期末比7ヶ所増）の施設との連携により実施しております。

新規出店につきましては、10店舗（うち、ドラッグストアへの併設5店舗）を開設いたしました。

<有料老人ホーム事業>

有料老人ホーム事業につきましては、新規参入が相次ぎ、競争が激化する中、連結子会社ウェルライフ株式会社において、居住環境の整備を図り、サービスの向上に努めております。

<デイサービス事業>

デイサービス事業につきましては、連結子会社株式会社サロンデイが介護予防を目的とする機能訓練型デイサービスセンターの多店舗化により、事業拡大を目指しております。

新規施設につきましては、14施設（うち、ドラッグストアへの併設4施設）を開設いたしました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア事業ではドラッグストア342店舗、調剤薬局事業では調剤専門薬局22店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局37店舗の合計59店舗、有料老人ホーム事業では2施設、デイサービス事業では24施設となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高125,599百万円（前年同期比10.6%増）、営業利益は7,064百万円（同19.0%増）、経常利益は7,290百万円（同18.7%増）、四半期純利益は3,920百万円（同15.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は60,850百万円となり、前連結会計年度末に比べて

1,776百万円減少いたしました。主な要因は、未収入金が904百万円、有価証券が5,000百万円減少、現預金が2,318百万円、売掛金が138百万円、新店及び出店準備物件の増加等に伴い固定資産が1,123百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は25,853百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,251百万円減少いたしました。主な要因は、退職給付引当金が884百万円、未払法人税等が894百万円、未払費用が903百万円減少、ポイント引当金が70百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は34,996百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,475百万円増加いたしました。主な要因は、配当金1,447百万円による減少、四半期純利益3,920百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期通期の業績予想につきましては、平成24年4月9日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

・会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

・退職給付引当金

当社の連結子会社である株式会社クリエイトエス・ディーは、退職給付財政の健全化を図るため、第2四半期連結会計期間において現金1,000百万円を退職給付信託に拠出しました。これにより、退職給付引当金の残高が同額減少しております。

・法人税率の変更等による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が変更になり、未払法人税等が139百万円増加し、四半期純利益は139百万円減少しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,463	8,782
売掛金	2,714	2,852
有価証券	9,000	4,000
商品	14,022	14,095
その他	4,370	3,937
貸倒引当金	△11	△8
流動資産合計	36,559	33,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,144	6,151
土地	2,924	3,286
その他(純額)	2,152	2,041
有形固定資産合計	11,221	11,478
無形固定資産		
	203	210
投資その他の資産		
長期貸付金	5,805	6,172
敷金及び保証金	5,757	6,017
その他	3,103	3,336
貸倒引当金	△23	△24
投資その他の資産合計	14,641	15,501
固定資産合計	26,067	27,191
資産合計	62,626	60,850
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,189	18,609
未払法人税等	2,263	1,369
賞与引当金	119	571
役員賞与引当金	102	49
ポイント引当金	700	770
店舗閉鎖損失引当金	16	5
その他	3,778	2,453
流動負債合計	27,169	23,828
固定負債		
退職給付引当金	1,018	133
その他	1,916	1,890
固定負債合計	2,934	2,024
負債合計	30,104	25,853

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	30,584	33,057
株主資本合計	32,518	34,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	4
その他の包括利益累計額合計	2	4
純資産合計	32,521	34,996
負債純資産合計	62,626	60,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	113,612	125,599
売上原価	83,140	92,176
売上総利益	30,472	33,423
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	670	770
給料及び手当	8,989	9,705
賞与引当金繰入額	508	557
役員賞与引当金繰入額	76	49
退職給付費用	139	148
減価償却費	1,390	1,477
地代家賃	4,998	5,469
その他	7,761	8,180
販売費及び一般管理費合計	24,533	26,358
営業利益	5,938	7,064
営業外収益		
受取利息	87	91
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	59	59
その他	64	80
営業外収益合計	213	232
営業外費用		
支払利息	6	4
その他	1	1
営業外費用合計	8	6
経常利益	6,143	7,290
特別利益		
貸倒引当金戻入額	39	—
補助金収入	—	21
その他	2	0
特別利益合計	42	22
特別損失		
減損損失	91	40
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	111	—
固定資産除却損	1	13
固定資産圧縮損	—	21
その他	86	1
特別損失合計	290	77
税金等調整前四半期純利益	5,895	7,235
法人税等	2,505	3,314
少数株主損益調整前四半期純利益	3,390	3,920

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
四半期純利益	3,390	3,920

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,390	3,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
その他の包括利益合計	0	1
四半期包括利益	3,390	3,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,390	3,922
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成24年2月29日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成22年6月1日 至平成23年2月28日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成24年2月29日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成24年2月29日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①事業別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	22,567	101.7
化粧品	21,030	106.4
食料品	43,442	119.0
日用雑貨品	23,947	110.3
その他	8,921	100.4
小 計	119,909	110.0
調剤薬局事業	5,000	125.5
有料老人ホーム事業	511	95.7
デイサービス事業	177	412.5
合 計	125,599	110.6

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地区別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

地区別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	68,194	60.0	76,319	60.8
東京都	15,766	13.9	17,662	14.1
静岡県	17,392	15.3	19,027	15.1
埼玉県	3,912	3.4	4,012	3.2
千葉県	4,465	3.9	4,928	3.9
群馬県	1,502	1.3	1,216	1.0
茨城県	2,378	2.1	2,430	1.9
合 計	113,612	100.0	125,599	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	14,317	106.7
化粧品	13,397	104.9
食料品	36,573	120.3
日用雑貨品	17,231	108.2
その他	6,874	107.4
小計	88,395	112.0
調剤薬局事業	3,104	119.8
有料老人ホーム事業	—	—
デイサービス事業	—	—
合計	91,499	112.3

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。